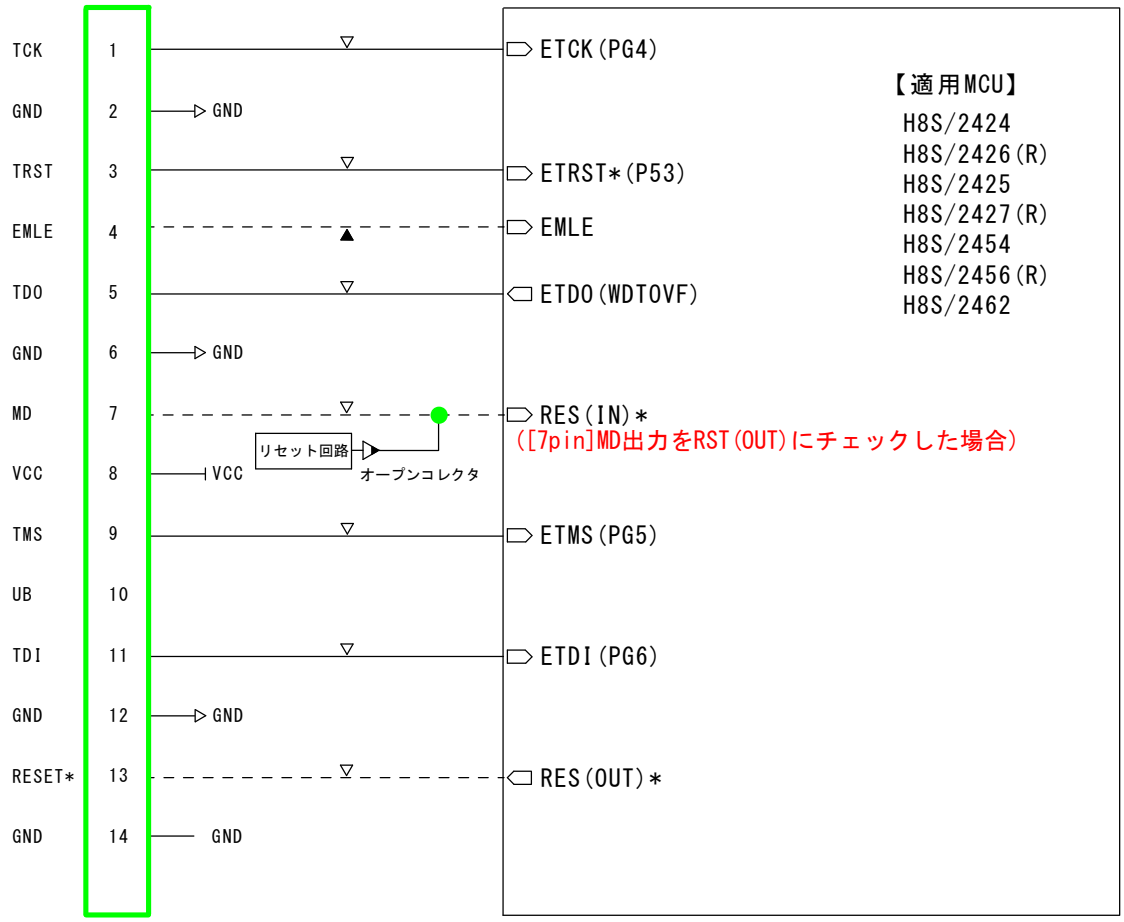
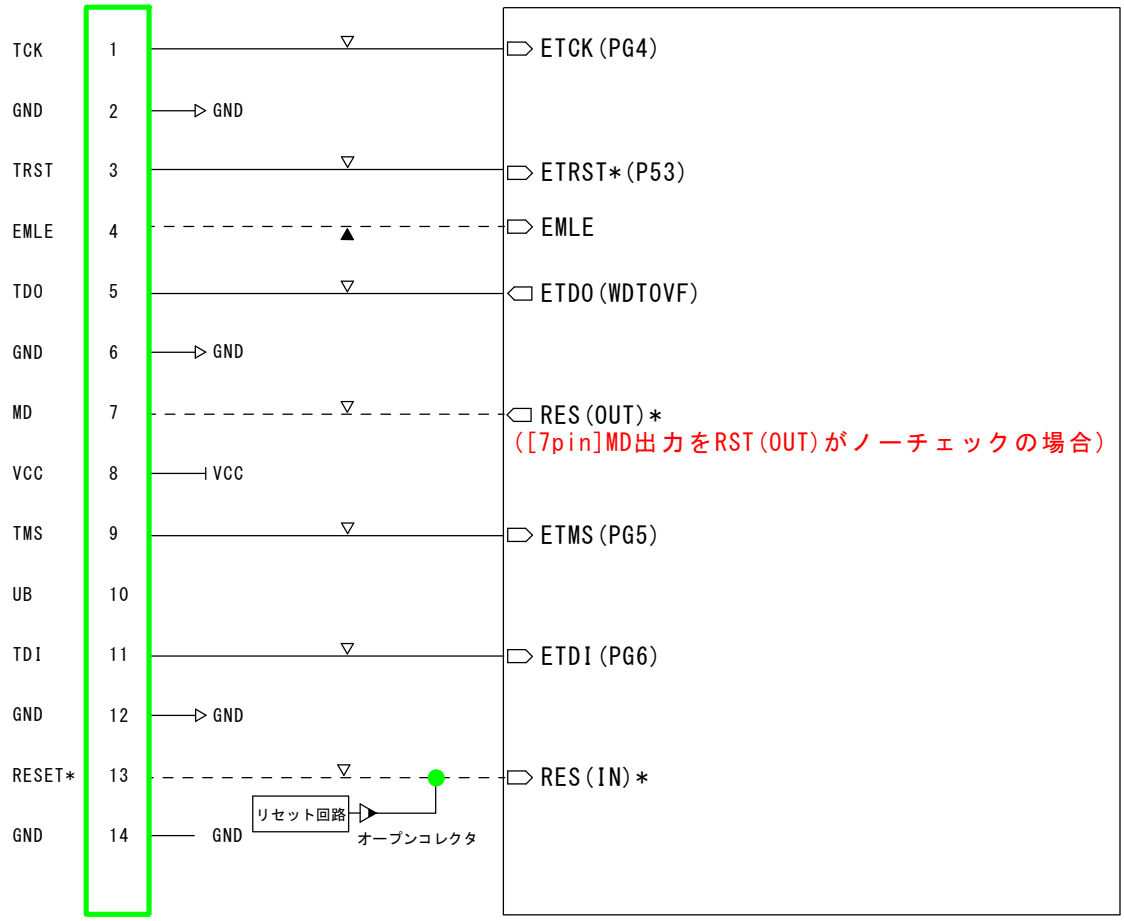
【接続例16-1】H8S/24xxグループの場合（H-UDI接続）





1）▽印はプルアップ抵抗です。▲印はプルダウン抵抗です。抵抗値は4.7K～22Kの範囲を推奨します。
2）リセット回路の遅延時間は200msec以下になるようにハード設計をしてください。
3）CPU設定「[7pin]MD出力をRST(OUT)」の設定よりRESETピン配置が変化します。
4）Target側[RST(OUT)*]は接続しなくても制御には影響しません。
5）未使用ピンは、AH8000側で入力設定またはゲートオフ設定［TRST:3/TMS:9]にしています。
☆破線の信号は、CPU設定の指定で使用／未使用が変化します。